



発掘調査

昭和39(1964)年5月14日～28日に発掘調査を行い、6月13日～22日に出土品の写真撮影と図面作成を行いました。



掘る範囲にロープを張り、その中を掘っていきます。



土の色や質の変化を見落とさないように掘ります。



掘る範囲を広げ土の量も多くなったため、ベルトコンベアーを導入しました。



ひつぎ ふくそうひん
棺の中の副葬品などを見落とさないように、慎重に土を取り除いていきます。



2つの棺の痕跡が明らかになりました。写真をとりながら調査を進めます。



棺の痕跡や副葬品などの図面を書きます。

大塚山古墳

－発掘調査から今日までの歩み－

- 昭和39年5月 発掘調査実施
- 昭和39年9月 報告書『会津若松史 別巻1』刊行
- 昭和47年5月26日 「大塚山古墳」国史跡指定
- 昭和52年6月11日 「会津大塚山古墳出土品」国重要文化財指定
- 昭和63年4月～5月 再測量調査(全長114mであることが判明)

写真提供

表紙空中写真及び出土品……福島県立博物館
発掘調査記録……会津若松市立会津図書館

大塚山古墳の解説板を、大塚山墓園管理棟に掲示しています。

会津若松市教育委員会文化課 TEL 0242-39-1305

